

米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況

	MLP		米国株		米国REIT		米10年国債利回り	WTI 原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万BTU)
	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2024年12月31日	2,346.96	6.94%	12,911.82	1.31%	25,101.18	3.93%	4.57%	71.72	3.63
2025年2月28日	2,640.99	7.08%	13,098.22	1.37%	26,414.38	3.90%	4.21%	69.76	3.83
2025年3月31日	2,642.29	6.97%	12,360.21	1.46%	25,791.83	3.97%	4.21%	71.48	4.12
前月比	0.0%	-0.12%	-5.6%	0.09%	-2.4%	0.07%	0.00%	2.5%	7.4%
年初来	12.6%	0.03%	-4.3%	0.15%	2.8%	0.04%	-0.36%	-0.3%	13.4%
前年比	23.0%	-0.09%	8.3%	0.03%	9.2%	-0.17%	0.00%	-14.1%	133.6%

※MLP: Alerian MLP Index、米国株:S&P500株価指数、米国REIT: FTSE NAREIT オール エクイティリート インデックス、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り。

※前年比は前年同月比
(出所)ブルームバーグ

《先月の米国MLP市場の動き》

- 3月のアレリアンMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)指数は前月比でほぼ横ばいの推移となりました。
- 上旬は、石油輸出国機構(OPEC)と非加盟の主要な産油国で構成するOPECプラスが4月から減産を縮小する方針を決定したとの報道を受けて、原油先物価格が下落したため、MLP市場も下落しました。
- 中旬は、中国の小売売上高の伸びが加速し、中国当局による国内消費拡大に向けた取り組みが奏功しているとの見方が広がったことなどを背景に原油先物価格が底堅く推移したため、MLP市場は上昇に転じました。
- 下旬は、トランプ米政権が推進する政策を巡る報道に市場参加者が一喜一憂するなか、MLP市場は方向感に欠ける展開となりました。

《米国MLPトータルリターンおよび配当利回りの推移》

MLP・米国株・米国REITのトータルリターン指数

(2020年末=100)



MLP・米国株・米国REITの配当利回りと長期金利



※MLP: Alerian MLP Index、米国株:S&P500株価指数、米国REIT: FTSE NAREIT オール エクイティリート インデックス、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り

(期間)2020年12月末~2025年3月末
(出所)ブルームバーグ

《先月の米国MLP・中流エネルギー企業関連ニュース》

- (3月3日)主要産油国で構成される石油輸出国機構(OPEC)プラスは、サウジアラビアなど有志国の自主減産を4月から段階的に縮小することを公表。

《米国MLPのパフォーマンスとバリュエーション》

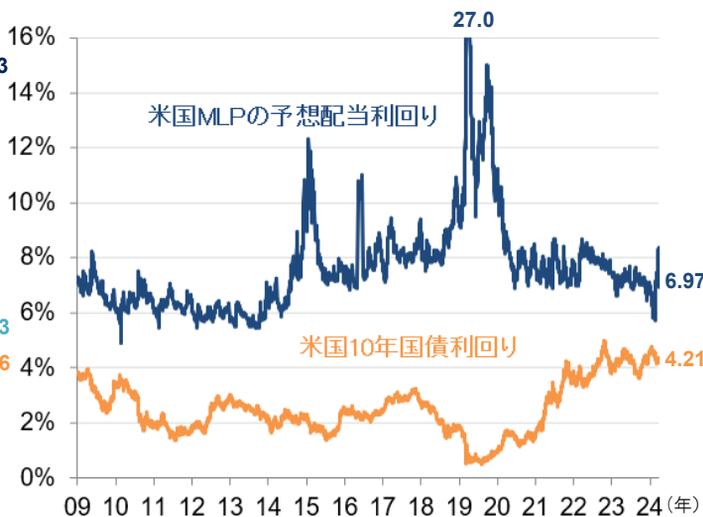
- 2020年12月末から2025年3月末までの期間において、米国MLPは+225.3%と堅調に推移しました。インフレの長期化や景気後退リスクが存在する不安定な市場環境の中でも、米国MLPは相対的に良好なパフォーマンスを示しました。
- 米国MLPのパフォーマンスは2022年後半から上昇傾向にあります。予想配当利回りは7%前後で安定しています。米国MLPは、安定的で相対的に高いインカム収入を生み出す資産クラスのひとつとして、引き続き注目されると考えられます。

米国の主要株価指数の推移



※米国MLP: Alerian MLP Index。2020年12月末時点をもとに指数化、すべて配当込み
(期間)2020年12月末～2025年3月末 (出所)ブルームバーグ

米国MLPの予想配当利回り
と10年国債利回りの推移



※米国MLP: Alerian MLP Index。米国MLPはブルームバーグ集計の予想配当利回り
(期間)2009年12月末～2025年3月末 (出所)ブルームバーグ

本レポートをもちまして、米国MLPマーケット・マンスリーは最終号となります。
長きにわたるご愛読、誠にありがとうございました。

野村アセットマネジメントからのお知らせ

■ご注意

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をご覧ください。

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

■投資信託に係る費用について

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2025年4月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%（税込み）》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。 投資信託によっては、換金時（および償還時）に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用（信託報酬） 《上限2.222%（税込み）》	投資家がその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください、ご自身でご判断下さい。

当資料で使用した指数について

●Alerian MLP Indexは、Alerianの商標であり、当該インデックスに関する全ての権利はAlerianに帰属します。●S&P500株価指数はスタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービス エル エル シーの所有する登録商標です。●FTSE NAREIT オール エクイティ リート インデックスは米国のREIT市場の動向を表す指数であり、指数に関する全ての権利はFTSEおよびNAREITに帰属します。

商号：野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／

一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会